

【896回】

3ケタの整数「ABC」(Aは100の位の数, Bは10の位の数, Cは1の位の数)を考えます。ただし, 100未満の整数も、例えば「001」「032」のように, 0をつけて3ケタの整数とみなすものとします。いま, この整数の100の位の数と1の位の数を入れ替えてできる整数「CBA」を考えます。このとき, 整数「ABC」と整数「CBA」の差(大きいほうから小さいほうを引いたもの)として考えられる数はいくつかありますが, その合計を求めてください。

[4455]